

申し込み要項

受付開始 **7月1日(水)** ▶▶▶ 締め切り **9月4日(金)**

※自治労連組合員の方は申込方法が異なりますのでご注意ください



申込方法

①住民の方など自治労連組合員以外の方

下記の申込書に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにて事務局(自治労連)まで申し込んでください。

②自治労連組合員の方

所属する労働組合、または、自治労連の都道府県組織(県本部)、県事務局に申し込んでください。

参加費

- 住民の方など(自治体職員・議員・自治労連組合員を除く)
 - 2日間参加 **3,000円** 1日のみ参加 **1,500円**
- 自治体職員、議員、自治労連組合員
 - 2日間参加 **6,000円** 1日のみ参加 **3,000円**

注:分科会運営委員、要請レポート報告者、障害者の介助者、集会要員は参加費不要です。

保育室

10月3日(1日目)、4日(2日目)の両日、就学前の子どもに限り保育室を設けます。1日利用・2日間利用に関わらず保育利用料(保険料等)1,000円/人です。ご希望の方は、事務局(自治労連)までお申し込みください。

注:おやつおよび4日(2日目)のお弁当は各自持参してください。

申込先 メール info@jichiroren.jp または FAX 03-5978-3588 まで

注意事項

- 宿泊の斡旋はしていません。各自で手配をお願いします。早期確保をおすすめします。
- 全体会(1日目)、分科会(2日目)とも、会場での参加となります。※集会当日、オンラインでのライブ配信の予定はありません。
- 集会の最新情報および自然災害の発生等に伴う対応については、地方自治研究全国集会、および自治労連のホームページにてお知らせいたします。
- 10月3日の全体会および4日の第6分科会「障害者・高齢者の暮らしの場と権利保障」に限り、報告・発言について手話通訳の対応を行います。
- 10月4日(2日目)の弁当(1,000円・お茶付き)を販売します。必要な方は下記申込書でお申し込みください。弁当の申し込みキャンセルは9月25日正午までです。それ以降はキャンセルできません。※弁当代は5月現在の価格です。
- 住民の方など自治労連組合員以外の方の参加費および弁当代は、当日会場受付にて現金でお支払いください。

お問合せ

自治労連本部 憲法政策局

〒112-0012 東京都文京区大塚4-10-7
TEL 03-5978-3580 FAX 03-5978-3588
メール/info@jichiroren.jp

お問合せ
対応時間
平日9時30分
～17時30分

第18回地方自治研究全国集会申込書

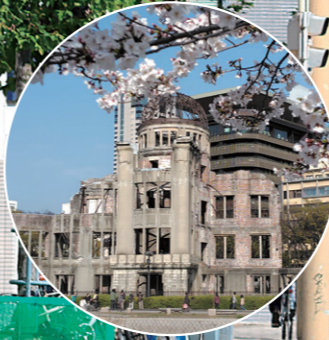
| | | | | |
|-----------------------------|--|----------------|------------------|--|
| フリガナ | 都道府県 | | 所属団体・職場・職業等 | |
| 名前 | | | | |
| 参加形態 (何れかに✓印を) | <input type="checkbox"/> 1 一般参加 <input type="checkbox"/> 2 分科会運営委員 <input type="checkbox"/> 3 要請レポート報告者 <small>(レポートを自主的に持ち込む場合は、1にチェック✓をしてください)</small> <input type="checkbox"/> 4 集会要員 <input type="checkbox"/> 5 障害介助者 <small>※2～5の方は参加費不要です。</small> | | | |
| 連絡先 | 住所 (自宅・職場) | 〒() | | ※職場の場合は、職場名を記入してください |
| | 電話番号 | - - (自宅・職場・携帯) | | |
| | Eメールアドレス | @ | | |
| 参加する日および分科会等 (参加する日に✓印を) | <input type="checkbox"/> 10月3日(土) 全体会 <input type="checkbox"/> 両日 <input type="checkbox"/> 10月4日(日) 分科会・講座 | | 参加する分科会番号講座 | レポート持ち込み (集会冊子に掲載されない自主的なレポートの持ち込み) |
| 弁当 (10月4日) (どちらかに✓印を) | <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 <small>※弁当の提供にあたりアレルギー対応はできません。 ※現地分科会参加者は不要です。</small> | | 保育室の利用 | <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 保育室利用日 (該当する日に✓印を) <input type="checkbox"/> 10月3日(土) 全体会 <input type="checkbox"/> 10月4日(日) 分科会 <input type="checkbox"/> 両日 (子どもの年齢 歳) |
| 参加費 (何れかに✓印を) | 住民の方など (自治体職員・議員・自治労連組合員を除く) <input type="checkbox"/> 2日間 3,000円 <input type="checkbox"/> 1日 1,500円 <input type="checkbox"/> 不要※ | | 自治体職員、議員、自治労連組合員 | <input type="checkbox"/> 2日間 6,000円 <input type="checkbox"/> 1日 3,000円 <input type="checkbox"/> 不要※ |

※現地分科会は、定員制(先着順)です。
※保育(就学前)は、自治労連までお電話(企画財政局03-5978-3580)でお申し込みください。

個人情報保護法に基づき、この申込内容を目的外に使用することは一切ありません。

第18回

地方自治研究全国集会 in 広島



語ろう! いかそう! 憲法と地方自治
— 共同の力で取りもどそう平和・人権・公共 —

「被爆電車」が被爆の実相を伝える「もの言わぬ証人」として現在も運行しています。写真の651号も爆心地近くで被爆し大きな被害を受けましたが、1946年3月には復帰を果たし、戦後の復興を支え、いまも走り続けています。

1日目 **10月3日(土) 全体会** ■12:00 開場 ■12:45 開会～17:00

会場 JMSアステールプラザ 大ホール

記念講演 日本国憲法の力を実感する

— 私たちの生活と小さな幸せを守るツール —



講師 清末 愛砂さん(室蘭工業大学大学院教授・憲法学)

【プロフィール】全世界の人々の「平和的生存権」の視点から、パレスチナやアフガニスタンで連帯活動を実施。イスラエルによるパレスチナへの攻撃が激化するなか、各地の憲法集会などで講演やアピールを行う。著書に『「世界」がここを忘れても—アフガン女性・ファルザーナの物語』(文・清末愛砂、絵・久保田桂子 寿郎社)、「北海道で考える(平和)—歴史的視点から現代と未来を探る」(共編著 法律文化社)など。

- 歓迎行事 広島ジュニアマリンパアンサンブル
- 特別報告 広島県原爆被害者団体協議会
- 基調フォーラム 平和、人権、公共を取りもどすために、共同の運動を展望する(仮)
- 記念講演 ■ 青年企画(自治労連主催) 会場: JMSアステールプラザ 市民ギャラリー 17:30開会～19:30



イメージキャラクター「みみぢゅん」

2日目 **10月4日(日) 分科会・講座** ■9:00 開場 ■9:30 開会～15:30

会場 分科会・講座: JMSアステールプラザ、広島市文化交流会館、広島国際会議場

- 現地分科会: ①軍都廣島の「加害」と「被害」の歴史を学ぶ
- ②「広島市豪雨災害伝承館」(安佐南区)の見学、災害跡地、砂防ダムの現場で学習

【主催】第18回地方自治研究全国集会in広島共同実行委員会

自治体問題研究所、日本科学者会議、公害・地球環境問題懇談会、原発問題住民運動全国連絡センター、全国商工団体連合会、全国保険医団体連合会、全日本民主医療機関連合会、全国生活と健康を守る会連合会、障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会、全国保育団体連絡会、(公財)日本医療総合研究所、農民運動全国連合会、全国地域人権運動総連合、日本婦人団体連合会、日本母親大会連絡会、日本主婦の会、全国借地借家人組合連合会、新建築家技術者集団、自由法曹団、民主教育研究所、日本自治体労働組合総連合、広島県実行委員会(順不同)

【賛同団体】全国労働組合総連合、中央社会保障推進協議会、日本平和委員会、消防職員ネットワーク(順不同)

【後援】熊野町、中国新聞社、広島エフエム放送(順不同)

【事務局】日本自治体労働組合総連合(略称 自治労連) 〒112-0012 東京都文京区大塚4-10-7 自治労連会館 TEL 03-5978-3580 FAX 03-5978-3588
E-mail/info@jichiroren.jp 【自治労連】 <https://www.jichiroren.jp/> 【地方自治研究全国集会】 <https://jichiken.com/>